

国際ロータリー第2730地区 指宿ロータリークラブ週報



2019-2020年度

- 事務所/鹿児島県指宿市十二町3755 指宿いわさきホテル内
 - 例会場/指宿いわさきホテル
- 会長/竹崎 拓也 幹事/梅垣晃一 副幹事/

☎0993-22-3088/FAX0993-22-6760
E-mail ibusuki2730@po4.synapse.ne.jp

第2694回例会		令和元年 10月29日(火)	
ロータリーソング	我等の生業	会務報告	幹事 梅垣晃一
唱和	四つのテスト	卓話	RA担当(吉利君)
会長挨拶	竹崎 拓也	委員会報告	出席報告・その他
ゲスト ビジター 紹介			

次週予告
令和元年 11月5日(火)
12:30～
場所:いわさきホテル

経済と地域社会の発展・米山月間

第2693回例会記録 (10月15日)				第2691回 (9月24日)				
出席報告	当日出席者	会員数 出席義務	29名 29名	(欠席者) ◎伊地知・京田・小園・桑波田・桜井・橋口 新宮領・田原迫・田之上・出口・永吉・満留 野田(博)・米永	前々回の訂正	前々回出席率	63.33%	(メイクアップ者) ◎桜井・坪井・徳永
		出席数	15名			訂正出席数	22名	
		出席率	51.72%			訂正出席率	73.33%	
ゲストビジター								
卓話				職業奉仕委員会 (中園君)				

<我等の生業>	<四つのテスト>	<ロータリークラブの目的>
我等の生業さまざまなれど 集いて図る心は一つ 求むるところは向上奉仕 おおロータリアン 我等の集い	言行はこれに照らしてから 一.真実かどうか 一.みんなに公平か 一.好意と友情をふかめるか 一.みんなのためになるかどうか	本クラブの目的は「ロータリーの目的」の達成を目指し、 五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクト を実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、 ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを 育成することである

《 会務報告 》

- ◇ ロータリアン誌11月号が届きました。
- ◇ (公) ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやま235号」が届きました。
- ◇ 喜島ガバナー事務所より台風15号災害義捐金のお願ひ文書が届きました。
- ◇ 同じく 3/6第7回日台ロータリー親善会議福岡大会の案内が届きました。
- ◇ 同じく 2019年度出版物注文書の案内文書が届きました。
- ◇ 指宿商工会議所より「会議所ニュース10月号」が届きました。



連絡事項

- ◆ 佐賀・長崎豪雨災害義捐金500円を収集しております。
- ◆ 地区大会の参加の方の懇親会費を収集致しております。
- ◆ 11月の足湯清掃作業表をお渡しして、お願いしております。
- ◆ 11月3日ガールスカウト・指商デパートのバザー品を集めております。
- ◆ 10/15夜例会時伊地知副支配人に焼酎を頂きました。
- ◆ 台風15号災害義捐金500円を収集しております。



ニコニコBOX



第2693回例会発表分

誕生祝い5000円・結婚祝い2000円
遅刻早退500円・自社宣伝1000円以上
無断欠席1000円・その他随意

※	今林 重夫	・地区大会参加の皆様ご苦勞様でした。 ・日本ロータリー100周年のバッジ有り難うございます。
※	梅垣 晃一	・地区大会へのご参加お疲れ様でした。 ・本日決算書を拝見しまして、なかなか大変と思いニコニコします。

※	大重 勝弘	<ul style="list-style-type: none"> ・地区大会の写真有り難うございます。 ・皆んないい顔で写っています。楽しい思い出となりました。
※	中園 伸宏	<ul style="list-style-type: none"> ・台風19号被災者へ心よりお見舞い申し上げます。 ・第一回11/10お寺での介護者カフェを開催致します。 <p>講師は東京都健康長寿医療センター研究所医師岡村毅先生です。参加お待ちしております。</p>

今回¥14,000

累計¥182,000

職業奉仕委員長
中園 伸宏君



介護者カフェ
参加お待ちしております。



地区大会（表彰・講演会）

令和元年10月5・6日



記念講演（大野勝彦様）



川原直前ガバナー
お疲れ様でした。

風呂井ガバナーエレクト
頑張ってください。



<週の情報誌>

第2693回

令和元年10月15日（火）

◆ 会長挨拶

こんばんわぁ！先日は地区大会に12名の参加を頂き有り難うございました。ロータリーではロータリアンが会い集うその場では親睦を図って、ロータリアン同士の付き合いをして、知り合い程度の交流を図りフレンドシップ、親しい者同士の友情をフェローシップ、ロータリーの志を共にする仲間の意思を推し進めるロータリーの志を更に高め高め合っていくことで営業に付した親睦と言った土壌が強制されていくのです。我々はロータリーの志を共にして、その志を強めて、高め合いながら立派なロータリアンになるべく精進し合う選ばれた異業種の仲間です。なにより親睦と言うロータリーの基盤によりロータリーは成長と発展をするのです。結論になりますが、ロータリーは常に変化をしなければならぬし、時代に合わせて変わっていかねばならないと言う事を申し上げていました。この親睦と言うのがロータリーの基盤になるという事を学ばせて頂きました。もう一つロータリーアンは「イエス」「はい」と言うのは良く聞くのですが、「イエス」「はい」「喜んで」の言葉には衝撃を受けました。「イエス」「はい」「喜んで」を使えるようになるというのはすごい事です。こういう気持ちを持ちながら、ロータリー活動の方を行って頂ければと思います。